

会 議 録

会 議 名	第 2 1 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 9 回		
事 務 局	公民館 本館		
開 催 日 時	平成 2 4 年 4 月 3 日 (火) 午前 1 0 時から正午		
開 催 場 所	公民館本館		
出 席 委 員	阿部委員、遠藤委員、末包委員、菅沼委員、野口委員、福井委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	渡辺社会教育主事、和田主任、渡辺主事		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	1 公民館運営審議会の報告 2 企画実行委員改選について 3 来年度事業について ○子どもの人権講座について ○男女共同参画講座について ○シルバー大学について ○福祉会館まつりについて ○成人大学について ○子ども体験講座について ○青年学級みんなの会について ○市民映画会について		

司会 阿部企画実行委員

それでは、公民館運営審議会の報告からお願いします。

1 公民館運営審議会について

渡辺（陽）： 3月30日の金曜日の午後2時から、3月の会議が行われました。今月も報告事項が盛りだくさんでした。項目を紹介しますと、公民館の主催事業の他、東京都公民館連絡協議会の委員部会、これは公運審委員の部会のことですが、運営委員会のこと、研修会のことなどの報告がありました。この研修会のお話もなかなか興味深い内容でしたが、時間の関係で報告することができません。もし興味のある方は、資料がありますので声をかけてください。事業報告も13講座もありまして、東分館の講座について、担当者感想についての「離反する受講生についての悩み」についての質問もありました。

末包委員： 講座の途中で、辞めていく人の問題ですか？

渡辺（陽）： はい、馴染みになったメンバーは出席率もいいけれど、そこに馴染めない受講者が離反していくということですね。担当職員からは、それに対していろいろ説明がありましたが、時間が限られているなかで、個別の講座の問題点を公運審の場で議題にするのは、なかなかむずかしいようです。その他、報告としても、（仮称）貫井北町地域センターの市民検討委員会もありました。藤井委員には、公運審として参加していただいておりますが、「少し甘いかもしれないが、市民の願いの90%は実現できたのではないか」と言う報告がありました。また、名称ですが、館長から「貫井北センター」を正式名称としてはどうか、との提案をさせていただきました。また、愛称については後日、公募してみたいとの提案がありました。

野口委員： 公民館の名称がセンターになるということですか。

和田： 貫井北センターは、複合館としての建物としての名称です。公民館と図書館はそのセンターの中の施設です。例えば、公民館貫井北分館ということになります。公民館の名前が貫井北センターになるという意味ではありません。

渡辺（陽）： その他、科学の祭典などのお話もあり、協議、審議事項としても定例の講座計画だけでなく、3月ですので年間計

画の審議もありました。福井委員からお話のあった、年間計画について、まさにこういう場で審議いただくということなのですが、なにぶん時間が限られています。公運審の委員の皆様から、やるべき議題に時間をかけるようにしたいという発言がありました。例えば、公民館にいままで足をむけてこなかった人々をどう公民館に呼ぶのか、とか公民館でどう情報発信するのか、とか前期の公運審から引き継いだ問題もあります。また、今後館長から正式提案があるかと思いますが、(仮称)貫井北町地域センターにおける若者居場所やフリースペースの利用方法などに対する諮問があるかもしれません。佐々木委員長は、こういった公民館の抱える問題に時間を割きたいので会議の運営方法も考えていきたいという発言がありました。また、男女共同参画についても提案をし、何か助けになれるような提案ができればいいという提案もありました。

末包委員：それはどなたが提案したのですか。

渡辺（陽）：小島委員だったと思います。

末包委員：小島委員の場合、実際講座も参加し、準備会にも加わっていますので、そういう立場からの提案はいいですね。講座にも参加せずに、提案する委員の方が発言すると、まず参加して実態を知ってから言ってほしいと言っていますが。

司会：それでは、次に企画実行委員の改選についてお願いいたします。

2 企画実行委員改選について

渡辺（陽）：前回、市報は5月15日号に掲載する予定でありますというご報告をして、日程をなるべく早く発表してください、ということでした。説明会は6月5日（火）午後2時から。候補者調整会は6月19日（火）午後4時からです。また、説明会の際に企画実行委員の役割について説明してくださいとのことでしたので、お話をさせて頂く予定です。

司会：次に主催事業に移ります。

○子どもの人権講座について

渡辺（陽）：4月2日、最後の準備会をもちました。7講座で実施することになりました。3名の講師の了解をいただき、残る2名の講師について交渉中です。

末包委員：準備会は何名集まりましたか。

渡辺（陽）：8名です。それ以前の準備会もだいたい、8名前後で、阿部企画実行委員に加わっていただいております。

菅沼委員：時間は何時からですか。

渡辺（陽）：午後2時から午後4時を予定していますが、これから講師の方と調整で変更する可能性がありますので、確定ではありません。

○男女共同参画講座について

和田：当初市報3月15日号に掲載予定でしたが、小金井市として男女共同参画と併せた企画が3月末に決まり、それ以降に市報掲載したいということで、今回4月15日号に掲載し第1回の準備会が4月19日（木）午前10時から予定しています。

○シルバー大学について

和田：既に6回の準備会をもうけ、おおむね内容が決まって来ました。まだ、講師の選定のところで大学講師が休みに入っているのと、東大などが9月開校等々の関係で9月以降の日程が全く見えていないとのことなので、講師からもう少し待つてほしいとのことでした。来月の企画実行委員会では更に具体的にあげられると思います。次回の準備会は11日午後1時からを予定しています。

司会：次に「福祉会館まつり」についてお願いします。

○福祉会館まつりについて

渡辺（陽）：「小金井の自然、日本の自然」というコーナーをつかって、第一小学校の子どもたちとサークル員との共同展示をしようという方向で企画が進んでいることを、前回報告しました。本木委員長の知り合いで、観光協会の時枝さんも協力いただき、小金井の自然にふさわしい写真を編集して、第一小学校に届けていただきました。また、農協さんのご協力で5月19日（土）には地元産の野菜の販売も予定しています。

公民館企画としては、東京農工大学のサークル「マイクロコンピュータクラブ」の協力を得て、ITフェスタを行う予定ということで報告しましたが、キネクトという写真を使って、身体の動きを感知してゲームに取り込むイベントなどが内容です。

末包委員：小金井の野菜を農家の方が販売するという事です

か。

渡辺（陽）：農家の方か J Aの方が販売するかは、これから調整します。

司会：それでは次に成人大学についてお願いします。

○成人大学について

渡辺（陽）：二つのテーマで提案していただくなかのヨーロッパ、EUのテーマで決まりましたので、その方向で東京学芸大学の社会連携室と連絡を取らせていただきました。内容は、との問いかけがありましたので、前回、菅沼委員から提案のあったおはなしをベースにお答えしました。

福井委員：具体的には、どういう内容でというお話をしたのですか。

渡辺（陽）：EUの設立・現状と今後がメインテーマで、3回の内容としては、EU設立までの歴史と設立までの狙い、現状、これはギリシャ財政破綻などが何で起きて、どんな問題があるのかも含めてです。それから、今後の行方、日本の影響ということで説明いたしました。久邇良子先生を中心に、加賀美先生などにご協力いただき進めていく予定ですので、打ち合わせの機会など入りましたら、お声をかけますのでよろしくをお願いします。

○子ども体験講座について

渡辺（太）：昨年6月から4回講座で実施して来ましたが第4回目を3月24日（土）午前9時30分から武蔵野公園で野草の観察会を行いました。今回の参加申込みは2家族で前日に1家族キャンセルが生まれて、1家族（保護者1人、子ども2人）で実施しました。当日の天候ですが、天気予報では午前9時には雨も上がり気温が17度になるとのことでしたが、雨も上がり気温も低く、約1時間で終了いたしました。当日3人の講師が見え今後の課題と反省について話しましたが、集客力（PR方法）、実施時期を検討する必要があるのではないかとのことになりました。

阿部委員：講座の内容、当日のすすめ方等がマンネリではないのかというのが率直な感想です。もう少し子どもを巻き込んだり方や興味を引くような、リピーターが来るような講座にできないのかと思う。

渡辺（陽）：子どもを対象とした事業は全般的に参加者数が落ち

ているというのが現状です。今年度一年を通し内容の見直しや、また同じ講師にお願いするのかを含めて、来年度のことを検討する時期かと思います。

○青年学級みんなの会について

和田：今年度の予定ですが、第二・第四日曜日に一年に渡って実施します。今年、学級制の中間世代がいなくなり、若い世代と高齢の世代に極端に分かれてしまった。今後どう進めて行くかを手をつなぐ親の会さんと話し合て行こうと考えています。

○市民映画会について

渡辺（陽）：阿部委員にもお手伝いいただいておりますが、16ミリや映画会の話は他市でも過渡期に入っています。映写機メーカーが部品の停止を言って来ています。今後、故障した場合、修理ができない状況です。一方、DVDのコンテンツも増えているのでリクエストに応じるには16ミリにこだわらずDVDもやって良いのかという状況でもあります。また、小金井の特殊な状況で昔、市民参加で市民の会を立ち上げていました。何とかまた市民の会を立ち上げて新しいかたちの市民参加の映画会ができたらと思っています。是非、興味をお持ちの方のご紹介や情報をお寄せいただけたらと思います。

以上